

# 予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：一般警察活動費

## 事業名採用等業務費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警務部 警務課 電話番号：058-271-2424(内2611)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 6,522 千円 (前年度予算額： 6,403 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	6,403	0	0	0	0	0	0	0	6,403
要求額	6,522	0	0	0	0	0	1,422	0	5,100
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

毎年100人規模の退職補充が続く中、就職適齢人口の減少や若い世代の県外転出、更には民間企業の採用意欲の回復などにより、警察官採用試験の受験者数は年々減少傾向にあり採用を取り巻く状況は依然として厳しく、受験者数の確保が喫緊の課題となっている。

十分な受験者数を確保するためには、募集活動の範囲を県内に限ることなく県外での活動強化（指定大学リクルーターの有効活用、県外大学等への訪問）、転職希望者を対象とした就職説明会への参加、採用後の働く姿をイメージすることができる動画の制作、受験申込期間のみならず年間を通した募集活動の推進等幅広い採用募集活動を展開しなければならない。

### (2) 事業内容

- ・ 募集用各種広報媒体の作成
- ・ 各種メディアや就職情報誌を活用した募集広報
- ・ 交番勤務における1当直の流れを紹介する動画の制作
- ・ 民間企業等が実施する各種ガイダンス等への参加
- ・ 県外におけるリクルーターの活動

(3) 県負担・補助率の考え方

岐阜県の警察職員の採用に関するものであり、より優秀な人材の雇用を求めることは公務員として当然のことで県負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

なし

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	1,433	警察官募集広報用横断幕、ポスター、パンフレット等の作成、募集広報用クリアファイル、紙手提げ袋の作成
役務費	487	採用募集に関する各種郵便料、就職情報誌への広告掲示費、体験型説明会参加者傷害保険料
委託料	2,280	募集広報用パンフレット等デザイン委託、警察官募集用動画制作委託、面接技法研修委託
負担金	2,322	就職ガイダンス等参加費、オンライン就職説明会等参加費
合計	6,522	

決定額の考え方

--

4 参考事項

各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

II-2-(2)-⑤ 犯罪・交通事故防止の推進

# 事業評価調書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

毎年100人規模の退職補充が続く中、将来の岐阜県の治安を担う優秀な人材を確保するため、積極的かつ効果的な募集活動を推進する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①警察官採用予定 (公示)人数		135人	145人	140人		
②警察官採用人数		107人				

### ○指標を設定することができない場合の理由

### （これまでの取組内容と成果）

令和 3 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職ガイダンスブース使用実績 名古屋5回、岐阜3回 計8回</li> <li>・企業主催のオンライン説明会 3回</li> <li>・警察本部主催のオンライン説明会 9回</li> <li>・警察学校オープンキャンパス 3回</li> <li>・各執行隊等見学 2回</li> <li>・インターンシップ 2回</li> </ul>
令和 4 年度	<p>コロナ禍が依然として続く中、オープンキャンパスやポリスワークアカデミー等の体験型就職説明会を延べ7回、警察本部主催のオンライン就職説明会を延べ12回、県内高校を対象としたインターンシップを4回開催したほか、業者が主催する就職ガイダンスに6回、オンライン企業説明会には2回参加するなど、コロナウイルス感染症対策を考慮しつつ取り組んだ結果、令和4年度実施の警察官採用試験において107人の警察官を採用するに至り、競争倍率についても4倍を維持することはできたが、受験者数、競争倍率ともに減少傾向にあることから、今後も優秀な人材確保のため更なる取組強化を要する。</p> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>
令和 5 年度	<p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<p>・ <b>事業の必要性</b>(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)  <small>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</small></p>	
(評価) 2	<p>組織運営において退職者補充は当然であり、更に組織基盤の強化を図るには、多数の受験者を獲得することが必要不可欠であることから事業の必要性は高い。</p>
<p>・ <b>事業の有効性</b>(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)  <small>3：期待以上の成果あり                  2：期待どおりの成果あり                  1：期待どおりの成果が得られていない                  0：ほとんど成果が得られていない</small></p>	
(評価) 3	<p>就職説明会や就職ガイダンス等に参加した者による受験申込みが増加するなど、事業の有効性が認められる。</p>
<p>・ <b>事業の効率性</b>(事業の実施方法の効率化は図られているか)  <small>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</small></p>	
(評価) 1	<p>他官庁や企業との合同説明会や警察本部主催の就職説明会等へ対応については、人事担当者のみならず、採用業務推進員に指定した若手警察職員を積極的に活用するなど、効率化を図っている。</p>

### (今後の課題)

<p>・ <b>事業が直面する課題や改善が必要な事項</b>                  就職適齢人口の減少により、採用情勢は厳しい状況にある。県内外の大学・高校への訪問活動のほか、就職ガイダンス及びSNSの活用等を積極的に推進する必要がある。</p>
---

### (次年度の方向性)

<p>・ <b>継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</b>                  就職先を選定・思案中の大学3年生を対象とした就活準備セミナー等への積極的な参加を通じ、一人でも多くの学生に就職先の候補の一つに岐阜県警察を加えてもらい、既に志望している学生に対してもその志望度をさらに上げる取組を行っていく。                  また、県外の大学が主催する就職説明会への参加を通じた県内出身者への勧奨活動を進めていくほか、転職希望者を対象とした合同企業説明会等への参加による新たな受験者層の開拓も図るなど、優秀な人材を確保するための受験生の拡充にも取り組む。</p>
---

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由 や期待する効果 など</p>	